

## 製品安全データシート

## 1. 製品・会社情報

製品名 : タケトップ  
 会社名 : 竹林化学工業株式会社  
 住所 : 大阪府東大阪市渋川町3丁目1番43号  
 担当部門 : 品質管理部 (担当者 大江吉郎)  
 電話番号 : 06-6721-6165  
 FAX 番号 : 06-6720-7308  
 整理番号 :  
 作成

## 2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物  
 成分及び含有量 :
 

①酸化チタン	5%未満
②四三酸化鉄 (黒色酸化鉄・磁性酸化鉄)	5%未満
③水和酸化第二鉄	5%未満
④酸化第二鉄	5%未満
⑤カーボンブラック	1%未満
⑥フタロシアニンブルー	1%未満
⑦塩素化フタロシアニングリーン	1%未満
⑧結晶性シリカ	40～50%

官報公示整理番号 (安衛法) : ①192

②193

③193

④193

⑤131

⑥378

⑦378

⑧311

CAS No. : ①13463-67-7

②1317-61-9

③51274-00-1

④1309-37-1

⑤1333-86-4

⑥147-14-8

⑦1328-53-6

⑧14808-60-7

## 3. 危険有害性の要約

最重要・危険有害性 : 該当しない。

有害性 : 該当しない。

物理的及び化学的危険性 : 情報なし。

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに新鮮な空気のある場所に移し、暖かく安静にする。呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませないようにする。直ちに医師の手当てを受けること。  
 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静

皮膚に付着した場合	にし、医師の診断を受けること。 : 付着物を布にて素早く拭き取る。 大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。溶剤、シナーは使用しないこと。 外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。
目に入った場合	: 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。 出来るだけ速く医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合	: 誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。 嘔吐物は飲み込ませないこと。 医師の指示による以外は無理に吐かさないこと。
<hr/>	
5. 火災時の措置	
消火剤	: 水、泡消火薬剤、炭酸ガス、粉末消火薬剤、乾燥砂。
使ってはならない消火剤	:
消火方法	: 可燃性のものを周囲から素早く取り除く。 指定の消火剤を使用すること。 高温にさらされる密閉容器は水をかけて冷却する。 消火活動は風上より行う。
消火を行う者の保護	: 消火作業では、適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。
<hr/>	
6. 漏出時の措置	: 作業の際には、適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。 漏出時は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること。 スロップ、ウェス等で回収する。大量の流出には盛土などで流出を防ぐ。水での洗浄なども、河川などへの排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり、注意する。
<hr/>	
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	: 換気の良い場所で取り扱う。 容器はその都度密封する。 皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。 取扱後は、手、顔等を良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。
保管	: 日光の直射を避ける。 通気の良いところに保管する。
<hr/>	
8. 暴露防止及び保護措置	
設備対策	: 屋内塗装作業の場合は、自動塗装機等を使用する等、作業者が直接暴露されない設備とするか、また、局所排気装置等により、作業者が暴露から避けられるような設備にすること。
管理濃度	:
許容濃度	
ACGIH	: 10mg/m <sup>3</sup> (酸化チタン) 5mg/m <sup>3</sup> (酸化第二鉄) 3.5mg/m <sup>3</sup> (カーボンブラック) 0.05mg/m <sup>3</sup> (結晶性シリカ)
保護具	
呼吸器用の保護具	: スプレー作業を行う場合には、適切な保護マスクを着用すること。
手の保護	: 有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
眼の保護	: 取り扱いには保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	: 情報なし。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 物理的状态

形状	: 液体
色	: 有色
臭い	: 僅か芳香臭。
pH	: 8.0~9.5
沸点	: 情報なし。
引火点	: 情報なし。
発火点	: 情報なし。
爆発特性	: 情報なし。
蒸気圧	: 情報なし。
密度	: 1.4~1.8

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の温度、圧力の条件下では安定である。 普通の条件での反応性はない。
避けるべき条件	: 本品は 40°C 以上に加温してしてはならない。 開封状態で放置してはならない。
避けるべき材料	: 情報なし。
危険有害な分解生成物	: このものは燃えないが、塗膜が燃えた場合、CO 等が発生する。
その他	

## 11. 有害性情報

急性毒性	: LD <sub>50</sub> 15,400mg/kg (ラット、経口) (カーボンブラック) LD <sub>50</sub> 3,000mg/kg (ラビット、経皮) (カーボンブラック)
局所効果 (皮膚、眼など)	: 情報なし。
IARC	: グループ 3 (酸化チタン) グループ 3 (酸化第二鉄) グループ 2B (カーボンブラック) グループ 1 (結晶性シリカ)

## 12. 環境影響情報

漏洩、廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。 製品や洗浄水が、地面、川や排水溝に直接流れないように対処する。	
残留性/分解性	: 情報なし。
生体蓄積性	: 情報なし。
生態毒性	: 情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

: 廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。  
容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。  
廃塗料、廃棄物等を焼却処理する場合には、大気汚染防止法、廃掃法、ダイキソ  
特別措置法及び都道府県条例に基づき、処置する。  
廃水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に  
関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託をすること。  
塗料製品、廃塗料及び焼却灰などが特別管理産業廃棄物に該当する場合、廃棄処  
理はこの法規に従う。

## 14. 輸送上の注意

陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法、毒劇物取締法に該当する場合は、それぞれの該当法律
------	--

	に定められる運送方法に従うこと。
海上輸送	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。
輸送の特定の安全対策及び条件	: 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。 容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積込み、荷崩れ防止を確実にを行うこと。

## 1 5. 適用法令

### 国内適用法

消防法	: 非危険物
船舶安全法	: 引火性液体に該当しない。
労働安全衛生法施行令	: 別表 1-4 危険物 該当しない。
有機溶剤中毒予防規則	: 該当しない。
特定化学物質等障害予防規則	: 該当しない。
鉛中毒予防規則	: 該当しない。
化学物質管理促進法 (PRTR 法)、労働安全衛生法第 57 条の 2、毒物及び劇物取締法に基づく通知対象物は、MSDS 本文中に記載。	
都道府県条例に該当する場合、条例に基づき取り扱うこと。	
MSDS の作成様式は、JIS Z 7250:2000 による。	

## 1 6. その他の情報

### 主な引用文献

(社)日本塗料工業会編「原材料物質データベース」  
 溶剤部 ケトッフ  
 危険防災救急便覧  
 国際化学物質安全カード (ICSC)  
 化学物質等法規制便覧

※ ここに記載した情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学製品には未知の有害性がありうるため、取扱には細心の注意が必要です。使用前のテストを含め本品の適性に関する決定は使用者の責任において行なってください。